

## 第三十五回 帝國議會 衆議院 運河法中改正法律案委員會會議錄(速記)第二回

大正三年十二月十七日午前十一時二十九分開議

出席委員左ノ如シ

法橋

山宮 藤吉君

出席政府委員左ノ如シ

内務省土木局長 小橋 一太君

會議

山宮 藤吉君

善作君

柏原 文太郎君

出席政府委員左ノ如シ

佐野 嘉平太君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

運河法中改正法律案

○委員長(漆昌巖君) 運河法中改正法律案ノ委員會ヲ開キマス、提案者ノ齋藤君

ニ代ヅテ、提案者ノ一人トシテ委員長カラ提案ノ理由ヲ申上ゲマス、二十議會ニ於テ運河法が新ニ御制定ニナリマシタニ就キマシテ、其以前ニ於キマシテ運河ヲ免許ヲ受ケテ運河業ヲヤシテ居リマス會社ニ對シマシテ、其當時許可ヲ受ケタルトコロノ命令ニ依ッテ此

運河法ヲ適用ヲ受ケテ居ラヌ、受ケテ居ラヌタメニ甚ダ先ニ出來タ運河ト云フモノハ、何カ既得權ヲ失ツタヤウナ感ガアリマシタ、其譯ハ十二條、十四條、十六條此運河法ノ此規定ニハ抵當權財產ト云フコトが制定シテゴザイマスガ、サウ云フ均霑ヲ受ケルコトが出来マセヌ次第アリマス、ソレ故ニ昨年均シク運河法ニ據ルトコロノ均霑ヲ受ケルタメニ此改正ヲ昨年出シマシタ、然ルニ昨年ハ不幸ニシテ本院ハ通過致シマシテモ、貴旅院ニ參

提出シマシタ次第アリマス、昨年既ニ政府ハ全然御同意下スッタノアリマスカラ、ドウソ本年モ速ニ御同意下サランコトヲ願ヒマス、ソレハ即チ運河法ノ第二十一條ノ次ニ、左ノ一項ヲ加フ「第一二十一條本法ノ適用ヲ受クル運河ノ用地ニシテ免許條件ニ依リ官有

ニ歸屬シタルモノハ之ヲ運河經營者ニ下付スルコトヲ得」是ダケヲ加ヘル次第アリマス、ドウソ宜シク願ヒマス

○柏原文太郎君 私ハ政府委員ニ御尋致シテ置キマスガ、今度補フト云フ此部分ノモノデゴザイマス、是ハ今迄ハ政府ハドウ云フ御扱ニナッテ居リマスカ

○政府委員(小橋一太君) 唯今ノ御尋ハ、詰リ此運河法ヲ制定前ノ運河ニ對スル取扱ハドウ云フコトニナッテ居ルカト云フノデスカ

○柏原文太郎君 サウ云フコトアリマス

○政府委員(小橋一太君) ソレハ古イ太政官ノ達ガアリマシテ、其達ハ明治四年ノ布告デアリマスガ、特ニ運河ノミニ對スル達デハゴザイマセス、公有水面ノ修築トカ、或ハ運河ノ設備ノ如キ、斯ウ云フ事業ヲ經營スル者ニ對スル達デアリマシテ、其達ニ基イテ許可ハ原資償却ヲ目的トシタモノアリマシテ、事業ノ期限ノ經過後若クハ工事竣工後ハ運河ノ敷地ヲ官有ニスル、斯ウ云フ條件ノ下ニ許可シタノアリマス

○柏原文太郎君 其官有ニ歸屬シタ土地デゴザイマス、ソレヲ拂下ケルト云フヤウナコトハ今迄シテ居リマセヌデシタカ

○政府委員(小橋一太君) ソレハ今迄シタコトガゴザイマセヌ

○柏原文太郎君 サウスルト、是ダケハ全ク不備ノモノニアリマスナ

○山宮藤吉君 政府委員ニ御尋シマスガ、此運河ヲ止メル場合ハ單ニ官有地ノ儘……

○政府委員(小橋一太君) ソレハ運河法制定以前ノ運河ハ條件が官有ニ歸屬スルト云フコトニナッテ居リマス

○山宮藤吉君 止メテモ賠償ノ道ガ立タヌ

○政府委員(小橋一太君) 此新法ニ於テハ賠償ノ規定ガアリマスケレドモ、舊法ハ原資償却ヲ目的トシテ、單ニ公益ノ目的ノタメニヤラセタノアリマス、新法ノ方ハ營利ヲ認メテ營利會社ニ經營セシムルノガ主デアリマス、ソレガ達シテ居リマス

○委員長(漆昌巖君) チヅト 政府委員ニ御尋致シマスガ、政府トシテ全然御同意下サルノアリマスカ

○政府委員(小橋一太君) 是ハ先刻モ委員長ヨリノ提出者トシテノ御説明ガアリマシタガ、既ニ昨年ノ議會ニ於テ全ク同様ノ案ヲ提出サレテ、其時ニ於キマシテモ政府ニ於テ此改正ニ御同意ヲ致スト云フコトヲ言明致シマシタガ、本年ニ於テモ同意ヲ致シマス

○法橋善作君 他ノ諸君ニ於テ御質問ガアレバ宜イデスガ、御質問ガナケレハ最早討議ヲ願ヒタイト思ヒマス

○委員長(漆昌巖君) 宜シウゴザイマス——皆サン別ニ御異議ハゴザイマセヌカ  
〔「異議ナシ」と呼フ者アリ〕

○委員長(漆昌巖君) 御異議ガナケレバ原案ノ通リニ一致ア可決シタモノトシテ宜シウゴザイマスカ

〔「宜シイ」と呼フ者アリ〕

○委員長(漆昌巖君) フレデハ是デ全會一致ア以テ委員會ハ可決致シマシタ  
午前十一時四十一分散會

大正三年十二月十七日印刷

大正三年十二月十八日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局